



2022年度 南地区 市政懇談会

次 第

[日時] 2022年10月3日 (月) 18:30~20:00

[場所] 南市民センター ホール

司会進行： 市民協働推進担当部長 大貫 一夫
南地区町内会・自治会連合会 副会長 細野 利雄

○ 連合会長の挨拶

南地区町内会・自治会連合会 会長 長谷川 義剛

○ 市長の挨拶

町田市長 石坂 丈一

○ 職員の紹介

○ 市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

- 1 境川金森調節池の上部（旧西田スポーツ広場）利用案について
【都市づくり部】
- 2 高齢者など交通弱者の足となる交通網の開設について
【都市づくり部】
- 3 公園の内部と周囲の管理（雑草、落ち葉、ゴミ等）方法について
【都市づくり部】
- 4 南町田駅前連絡所の今後について
【市民部】
【選挙管理委員会事務局】

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

○ 閉会の挨拶

閉会挨拶 南地区町内会・自治会連合会 副会長 須藤 晏男

2022年度 南地区 市政懇談会 議事録(要旨)

[日 時] 2022年10月3日(月) 18:30～20:00

[場 所] 南市民センター ホール

[出席者] 町田市長 石坂 丈一

市民部長 樋口 真央
都市づくり部長 窪田 高博
都市づくり部都市整備担当部長 平本 一徳
選挙管理運営委員会事務局長 若林 眞一
市民部市民協働推進担当部長 大貫 一夫
南地区町内会・自治会連合会長 ほか27名
事務局 市民部市民協働推進課 5名
市民部南市民センター長

司会進行：市民協働推進担当部長
南地区町内会・自治会連合会副会長

- 南地区町内会・自治会連合会長の挨拶
- 市長の挨拶
- 職員の紹介
- 市政懇談会について

第1部 地域の議題に関する意見交換

1 境川金森調節池の上部(旧西田スポーツ広場)利用案について

今後町田市では「境川金森調節池の上部に「運動施設がある公園」を整備することとし2026年度中の利用開始を目指す。」としていますが元々、当該土地は西田スポーツ広場として野球場が2面ありました。

境川金森調節池の工事に伴い、本野球場が利用できなくなり南地区では野球場が不足しております。そのため、従来設置されていた野球場と同様の野球場の設置を強くお願いいたします。

【回答】

都市づくり部都市整備担当部長

市では、「境川金森調節池の上部利用に向けた説明会」を2021年10月23日に開

催し、市民の方々から調節池の上部利用に関するご意見をいただきました。その結果を踏まえ、2022年1月に、境川金森調節池の上部に、野球やサッカー等のスポーツ利用のほか、お祭り等の地域行事などができる多目的グラウンドと、日常的な散策を行うことができる広場を備えた「運動施設がある公園」を整備する方針を策定しました。

今年度は公園の基本計画策定に着手しており、基本的な園路や施設配置の計画案がご提示できる11月には、近隣にお住まいの方を対象とした説明会を開催予定です。そこでいただいたご意見も参考にしながら、来年3月までに基本計画を策定いたします。

「多目的グラウンド」は1面整備し、外にボールが飛び出ることを防ぐための防球ネットや、ホームベース上部に天井ネットの設置を検討しております。その他の利用種目や施設規模に応じた整備内容につきましては、現在検討作業を進めております。その後の予定としましては、来年度に基本設計、2024年度に実施設計、2025年度に整備工事を行い、2026年度から開園することを目指しております。

《質疑》

小川自治会

旧西田スポーツ広場はかなり広く、従来は野球場が二面あるようなスポーツ広場でした。以前、グランベリーパーク近くの野球場で少年野球をやっていましたが、現在は多目的広場になりサッカー場やフットサル場と兼用になっています。野球場でサッカーができないようにサッカー場で野球もできません。そのようなことから全面的に野球場とするのではなくとも、面積的には2面あったうちの1面は野球場として取れるかと思うので1面は野球場、もう1面は多目的広場ということを検討した形で基本設計をお願いしたいと思います。

都市づくり部都市整備担当部長

これから11月に説明会を開催するというお話を先ほどさせていただきました。私どももいきなりこういう案ですっていう出し方をする予定はございませんのでその前に、地元の町内会・自治会の方や活動されていたスポーツ関係の方と一度、多目的グラウンドや野球場の配置や物理的にどのようにしたら入るかというのを調整させていただきます。その後、実際にたたき台を説明会で説明していきたいと思っていますのでよろしくお願いたしたいと思います。

金森親和会

まず一つ、最初に会長からは2面とありましたが今回の計画ではサッカー場と野球場って言うていましたけど何面取るって説明がなかったのを一つ教えていただきたい。

それから11月の計画の段階で多分全部の町内会とかいろいろ声をかけても集まらないと思うのですが、その段階で計画書を開示するとか意見を求めるとかの機会をぜひ設

けていただきたいです。現在工事で閉まっていますがあの辺でランニングとかウォーキングをやっている方はすごく多いです。野球場より広場や休憩、トレーニングに使える方が個人的にはいいと思っております。いろいろ利害関係等あるので調整いただければと思いますが、そのような人たちの意見を聞けるような場を何らかの形で作っていただきたいということをお願いします。

それから予算の上限はどのくらいなのでしょう。意見を聞きすぎて無理やり実施しても、逆にこんなもんじゃなかったとか言われてしまうというのを避けていただければと思います。よろしくご検討をお願いします。

都市づくり部都市整備担当部長

計画はこれから話し合っ決めていきます。まず、最初にご答弁させていただいた中で多目的グラウンド1面と回答させていただいております。その他に多目的グラウンドと重なってくる配置にはなりますが、試合ができる野球場が1面と考えております。それと、ご意見を求める機会いろんなご意見があると今お聞きしましたが2022年1月に意見募集を1回行っております。その時にありとあらゆる希望が寄せられておりますので、我々もいろんなご意見、いろんな希望する施設があるというのは承知しております。物理的に入る内容はもう決まっておりますのでその中でどれの需要が一番高いのか、ご理解いただけるかというところを今後、説明会の前もしくは説明会の時に聞いたご意見を色々聞きながら考えていきたいと思っております。またその説明会の前に一度調整をさせてもらいますので意見の取り方、説明会に全員が来られる訳ではないのでどういう風に取りれるかっていうのも合わせて調整をさせていただきたいと思っております。

あと予算というお話がありました今年度基本計画を立てております。そのため、金額について現在は出しようがないというのが正直なところです。3月までに基本計画とどういう構成でどういうものを作るか決まってくれば、概算額を算出し予算についてはその後になるかと思っております。なので、その時にはご報告できると思っております。

金森親和会

今の意見募集ですが1月の意見募集について私は知りませんでした。周知が大変なのは分かるのですがなんらかの形で告知していただければと思います。市役所のホームページは情報が多すぎて分からないので、今だったら例えば市民協働推進課で「いちのいち」でいろいろ掲示物の関係をあげていますがそこで周知していただくとより意見が出易いし、意見を聞くことに対しては取りこぼしをしないかと思っております。取捨選択が必要なのは分かりますのでその後の案を出していただきたいなと思っております。

都市づくり部都市整備担当部長

そちらについては抜かりのないようにこちらでも相談させていただきながら、広報周知の方法についても検討したいと思っておりますのでよろしくをお願いします。

西田町内会

この調節池に近い4町内会と昔から管理していただいているスポーツ広場管理運営委員会の計5団体による市長宛ての文書を実は9月27日に提出しております。

境川金森の調節池の上部利用に関する要望書という事で1月にあったその説明会の内容をよく吟味し、4項目について要望いたしました。我々が望むのはこういう内容のスポーツでありそれから憩い、緊急事態の避難にも使えるのではないかとということと3項目、残りの1項目はこの計画が決まる前に話し合いの機会を設けていただけたらということとです。

伺いたいのはこの書類は間違いなく届いて検討しておりますでしょうか。またこの4項目についてできる可能性はあるのでしょうか。という2項目に絞ってお聞きいたします。

都市づくり部都市整備担当部長

要望書についてですが受け取ったことは聞いております。現在、文書は庁内で回っている最中ということとです。順次、庁内へ周知していく予定でございます。そして要望の中で計画がある程度固まる前に打ち合わせしたいということで、先ほど申し上げた説明会の前に一度お話する機会を設けるということはそれを受けてのお話でもございます。まだ、計画については全く配置もどういう物を入れていくかということのも決まっていませんのでまだ白紙の状態です。これについてまずはどのようにするかということのを11月の説明会の前にこちらの近隣町内会・自治会と管理運営委員会から1度お話を伺って、それを参考にしながら考えていきたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

2 高齢者など交通弱者の足となる交通網の開設について

南地区ではクリニックへの通院、食料品・生活用品の購入や市庁舎への往復等、主たる移動手段である公共交通機関が少なく日常生活において不便を感じております。

「町田市便利なバス計画」では交通空白地区の交通不便解消に取り組んでいただきましたが、新たに策定された「都市づくりマスタープラン」では、どのように取り組むのでしょうか。

【回答】

都市づくり部長

2022年3月に策定いたしました「町田市都市づくりのマスタープラン」の交通分野におきましては、新しい取り組みとして、「日常的な移動を多様な担い手・手段で支え、移動しやすい持続可能な交通環境をつくること」を掲げております。

まずは、これまでに行ってきた地域コミュニティバス「かわせみ号」の運行を維持・

継続いたします。更に、通院や日常の買い物などの地域内交通につきましては、「地域の中を快適に移動できる『小さな・ゆったりとした』交通を生み育てる」ことを目指してまいります。また、自宅や目的地とのラスト・ファーストワンマイルの移動のしやすさの向上や、地域の支え合いによる移動の支援をはじめ、グリーンスローモビリティなどを活用した、「地域の中を快適に移動できる様々な手段や環境を生み育てる」ことや、成瀬地区の鞍掛台住宅における、福祉施設の送迎車両を活用した移動支援の事例のように、「地域にある輸送資源を活用して移動しやすくする仕組みを生み育てる」ことなどに取り組んでまいります。

《質疑》

小川自治会

介護施設で利用されているバスを日中に利用しているというのは成瀬地区で行っているということですね。南の方では朝と夕方は福祉施設の車両をよく見かけますが、日中はほとんど動いていないみたいようなので、買い物とかをする日中の時間帯に利用させていただければ我々も便利かなと思います。しかし、アプローチの仕方がわからないので市の方で教えていただければ、我々の方でも連合会や地区協議会で進めていきたいと思えます。具体的にどういうことを行っているのかが分かれば教えてください。

都市づくり部長

市内では、鞍掛台住宅のような支援を行っている団体がございます。その中で町田市内にごございます高齢者支援センターがコーディネーターとなって地域の町内会・自治会や老人会などの団体の日常のご意見をいただいております。このような取り組みについて要望がありましたら、都市づくり部の交通事業推進課もしくは高齢者支援センター、高齢者福祉課へご一報いただければと思います。

西田町内会

私が今住んでいるところは買い物や病院へ行くのに30分、40分ぐらい歩かなければなりません。ちょっとした用事がそのぐらいかかります。そういう状況ですからみんな困っています。今、走っている神奈中バスが今平均で1時間に1本です。ないときもあります。なおかつ最近の状況を見ると立派な家で庭先に立派な駐車場がありますが車が止まっていません。ということは年取ったからもう運転やめようとそういう状況が増えているわけです。またそれを推進していますよね。そういう状況の中で一番困っているのは交通手段なのです。とにかく日常困っています。ぜひ、お願いしたいのは1時間にせめて2本ぐらい走っていただければものすごく解消されます。もっともっと住み良い環境にさせていただきたいです。ぜひ、いい機会ですから早急に計画をしていただいて神奈中に交渉していただいてせめて1時間に1本もしくは2本走っていただければ最高に喜ぶます。ぜひ、力を貸していただければと思います。住みやすい環境づくりという

点では一生懸命市長さんはじめ頑張っていたいただいているのは見えます。南町田の施設もすごく変わりましたが、私たちが住んでいる金森四丁目五丁目六丁目は昔の状態です。ぜひ、力を貸していただけるようお願いしたいと思います。

都市づくり部長

バス事業者の神奈中とは定期的に話し合いの機会を持っております。ここ何年か運転士不足が続いているということですが、町田市としてもバス路線網は、日常の移動手段として非常に重要なものと認識しておりますので、今いただきました要望は、貴重なご意見とさせていただきます。引き続き、バス事業者とは定期的に懇談の機会を持つとともにバス路線以外の地域の資源を活用した地域内の交通が進められるような取り組みを並行して行っていきたいと思っております。

町谷町内会

交通に関して、バス会社は民間企業ですから利益が出ないと当然ながら増便しません。市の方で予算を取ってもらって赤字でもコミュニティバスを走らせてくれるような環境を整えてほしいかなと思います。

3 公園の内部と周囲の管理（雑草、落ち葉、ゴミ等）方法について

以前、金森防災市民いこい広場周辺の道路や広場内に落ちている落ち葉の清掃をお願いしたいときに、担当部署が分からず困ったということがありました。金森防災市民いこい広場に限らず、毎年、秋の時期に公園から出る落ち葉に困っております。

公園から出る落ち葉の清掃をどこに連絡したら対応していただけるのかお聞かせください。

【回答】

都市づくり部都市整備担当部長

公園から出る落葉の清掃についてお答えします。

これから秋にかけて、落葉清掃のご要望が増える時期になります。公園の落葉清掃は、公園緑地課が担当部署でございますので、公園緑地課が承ります。

落葉清掃のご要望依頼につきましては、電話で受付をいたします。また、町田市ホームページに、市民通報アプリ「まちピカ町田くん」があり、スマートフォンにダウンロードしていただきますと、メールで担当部署を気にせず、簡単に通報をしていただけます。写真を送信していただければ現場の状況を確認することができますので、是非ご利用をお願いいたします。

《質疑》

金森中央町内会

公園の敷地内に加え、歩道と街道なども含めても落ち葉の清掃をやっていただけるものでしょうか。かなり排水溝が詰まっていたりしているところがあります。それと、清掃の日にちが年何回とか月何回とかあると思うのですが、特にこの秋の時期など落ち葉が落ちる時期にちょっと回数を増やしていただくとかそういう対応はどうでしょうか。

都市づくり部都市整備担当部長

落ち葉というものですから、公園に落ちたり道路に落ちたりあらゆるところに落ちていきます。公共施設の場合、実際に清掃するのは公園内であれば公園、道路であれば道路管理課で対応するのですが、どこに電話したらいいかわからないということがあるかと思います。なので、落ち葉と聞いたら公園緑地課に電話してください。そうしましたら、公園緑地課の方でそれぞれの管理者に振り分けますので、まずは公園緑地課の方にご連絡いただければと思います。それと、清掃の回数ですが私どもも直営であったり、委託があったり落ち葉の清掃は順次行っていますが、この時期は季節がら集中することもあり、まだまだご理解いただけるような対応になってないというのは承知しているところでございます。こちらにつきましては、また今後もできるだけご要望に対応できるように努力はさせていただきますのでどうぞよろしく願いいたします。

金森第六自治会

金森市民防災市民憩いの広場のことで私はここに挙げさせていただいたのですが、2年ぐらい前まではシルバー人材センターの方が年に2回ぐらい清掃してくださっていたのであまり気にならなかったのですが、ここ2年ほどそれがなくなりました。その間、どなたも掃除しないものですからかなり歩道と車道のガードレールの間に落ち葉がいっぱい溜まっている状況でした。ですが、実はですね今日綺麗に掃除していただきまして、市政懇談会に合わせてやってくださったのかなと思うぐらいタイミングがよかったです。それでとりあえず綺麗になりましたが、防災憩いの広場の中に大雨が降った時に池のような箇所があります。2、3日すると自然になくなるのですが、しばらくそこを通り抜けすることができなません。そこを解消していただきたいなというふうに思っております。

都市づくり部都市整備担当部長

こちらの要望が出たからということで間に合わせるように清掃した訳ではないと思いますが、たまたま機会が合ったのかなと思います。

あの池になる場所についてですが、おそらく水はけが悪かったり、排水が詰まっていたりすると思いますので、こちらの方は調査を行います。その後、解決方法があるのか担当の方で検討しますのでどうぞよろしく願いいたします。

4 南町田駅前連絡所の今後について

常日頃利用している南町田駅前連絡所が閉鎖されると聞いていますが、南町田駅前連絡所が担っていた各種証明書の発行や選挙の投票所機能などの市民サービスが今後、どうなるのか詳しく解説してください。

【回答】

市民部長

南町田駅前連絡所は、入居する建物の賃貸借契約満了に伴い、来年1月31日に閉所します。

南町田駅前連絡所が担っておりました主な業務は（１）住民票等の各種行政証明書の発行（２）各種申請書の受付（３）図書の受渡 の3つがあります。

（１）住民票等の各種行政証明書の発行につきましては、マイナンバーカードを利用して証明書を取得できる「行政証明書自動交付機」を南町田グランベリーパーク駅前のグランベリーパーク郵便局に設置しました。本日、10月3日から利用を開始いたしました。交付機の操作に慣れない方には、郵便局の職員による操作支援のお手伝いを行います。

（２）各種申請書の受付につきましては、来年2月1日から2年間を目処にグランベリーパーク郵便局にて受付ができるよう、調整中です。

（３）図書の受渡につきましては、来年2月1日からスヌーピーミュージアムの隣にあります「まちライブラリー」にて受渡ができるよう、調整中です。

今後、住民票等の各種行政証明書につきましては、市民の皆様が行政窓口に出向かなくても取得できるよう努めてまいります。具体的には、先月から多摩26市で初めて、LINEを利用したオンライン申請を導入したところがございます。また、マイナンバーカードを利用し、コンビニエンスストア等で取得する方法も引き続きお勧めしてまいります。

選挙管理運営委員会事務局長

期日前投票所の件についてお答えします。これまで選挙時に南町田駅前連絡所に併設しておりましたが、来年1月31日に閉所することに伴い、現在、近隣地域に設置できるよう代替施設を検討しております。

いくつか候補はございますので、今後環境や設備の面を中心に調査し、施設の選定を進めてまいります。

《質疑》

南町田自治会

この件に関しては丁寧に町田市から説明をいただきました。その時とちょっと違うの

が郵便局で今、証明書とか申請書を受け付け可能ですというのがありましたがこれはマイナンバーカードはいらないですね。

市民部長

郵便局で証明書を取る際にもマイナンバーカードというのは必要になります。

南町田自治会

それではコンビニと同じでマイナンバーカードが必要になっているということでしょうか。

市民部長

ここで言う大きな違いはコンビニだとカードを持って自分自身でその発行の機械を操作しなければなりません。なので、発行したことがない方だと非常にとまどうこともあるかと思います。今回、設置いたしましたグランベリーパーク郵便局では分からない方に郵便局の職員で発行の仕方を支援していただけるという形になっておりますので、若干コンビニよりは取りやすい状況になっているかと思います。

小川自治会

私も明るい選挙推進委員の一人として、期日前投票で立会人を務めさせていただいておりますが、町田の一番端ということもあり、南町田駅前連絡所の投票所は明るい選挙推進委員から選ばれた立会人の評判が一番悪いです。現在5地区の交代制で行っておりますが、先日も会議のときに南地区以外の皆さんから全て行きたくないですと言われました。しかし、南地区もそこまで人数いないのでとりあえず選管としては公平にということで行っていただいたのですが実際に必要なのでしょうか。インターネットによる立会人の募集は難しいと思いますけれども、かなり町田市は人口も多いし土地も広いので利用する方はたくさん投票所がある方が便利だと思うのですが、実際にその投票所の管理する明るい選挙推進委員は人数が限られ、かつ皆さんご高齢の方が多いので大変ですということをお伝えしたいと思います。今すぐは無理だと思いますが、いろんな別の方法を今後検討いただきたいと思います。

選挙管理委員会事務局長

期日前投票所につきましては、当日投票所がコロナの関係もございまして、多くの方が集中しないようにするためにはある程度充実させなければいけないところでございます。ただ、明るい選挙推進委員の方々にご負担をかけているということは十分承知しておりますので立会人の募集など様々な方法を検討していきたいと思っております。

第2部 市政全般に関する意見交換

市長からの市政報告

まずは最初の新型コロナウイルス感染症への対応と、これは最初に冒頭ご挨拶申し上げましたが、皆さんにご尽力をいただいたことを改めて御礼を申し上げます。お陰様で第7波も収束に向かっているのかなと思います。

皆様に今日お配りさせていただきました、「2022年度市政懇談会市政報告概要」という資料をご覧くださいと思います。2022年度の市全体の主な事業みたいなことが書いてあります。ここを拾いながら説明をさせていただきます。

最初にありますのが病児保育施設の3か所目が南町田の駅前にこの4月にできました。今の忠生が1か所目で原町田が2か所目、今回の南町田で3か所目です。ポイントは何と言っても八王子市、相模原市にある病児保育施設も町田市民が使えます。逆に言うと相模原市民、八王子市民が町田市の病児保育施設を使える協定を3市で結んでいます。近々、川崎市とも結ぼうかなと思っています。相互利用になっています。

待機児童の数ですが4月現在75人でありまして今この南地域に80人定員の保育所を建設中です。来年の4月にオープンするということは、今年の12月の募集の時には80人定員の当施設も対象になります。

児童相談所については現在、町田市内に児童相談所がなく都立八王子児童相談所が担当している状況です。そのため、町田市内に設置をしてくださいということで東京都にお願いをしている最中です。

新たな学校づくり、学校の統合の推進については2022年度では5地区で基本計画を策定しています。

中学校の給食センターですが市内に3か所整備予定です。南地域については成瀬の下水処理場の横に整備し、2025年の1学期もしくは2学期中に中学校への配送をスタートするという予定です。また、相原の西の方ではゆくのき学園の給食室から、武蔵岡中学校と堺中学校の給食を行う計画となっています。少し変わりますが、町田市課別事業別行政評価シートダイジェストという配布させていただいた資料の中に、小学校給食の話があります。アレルギー対応を一人一人、毎食必ずやっていることなどもあり、1食あたり約600円かかっています。

高齢者の話で言うと、例えば特別養護老人ホームは申し込みから1年未満の入所が45パーセントだったものが去年の上半期だと83パーセント。1年以内に大半の人が入れるようになっています。

スポーツについては野津田公園にテニスコートを整備しています。年度内に整備が終われば4月に供用開始になります。それから忠生のスポーツ公園をバイオエネルギーセンターの横に作っており、来年の9月にオープン予定です。それから小山上沼は来年の4月から、本町田の後田は来年の4月、西田金森の調節地の上部は2026年4月という予定になっています。

工芸美術館については2023年3月までに契約をしたいと思っています。版画美

術館の向かいに、公園の案内をする建物と喫茶店、版画工房と吹きガラスなどを体験できる体験棟を建設する計画があり、2024年度着工の予定です。それから新しく芹ヶ谷公園にエレベータを造る計画になっています。

最後に熱回収施設の話ですが今年の1月に稼働いたしました。また、資源ごみ処理施設についてですが、現在横浜線から南の方はプラスチックの分別をさせていただいております。2025年度には南地域以外においても、プラスチック分別を始めようということで資源ごみ処理施設の整備計画を進めております。ここで一つお願いがございます。先日、熱回収施設のピットが火事になりました。火事の原因としてリチウムイオン電池が考えられています。クレーンでつかんだり、あるいは収集車が噛んだりするとそこでも火事になります。今、リチウムイオン電池は通常電池と同じように回収するようになっていますのでリチウムイオン電池の分別をよろしくお願いいたします。

《質疑》

金森親和会

この時間だとこの資料に対しての質問をしていたら、時間内に終わらないと思います。質問を受け付ける窓口を決めて、市の方からウェブでもメールでも構いませんので回答を出していただきたいです。同じような問題を抱えている人が他の人の質問がきっかけで気づけることが大事だと私は思っていますので、そういう意味ではそういう機会を作っていただきたいということが1つのお願いです。

いちのいちを使い始めていますが、市民協働推進課からのコミュニティの通知は結構便利かなと思っています。これを市の全てのところに展開してほしいなと思っています。行政が縦割りなのは元々分かっていますが、例えば補助金申請1つ取っても防災の補助金については市民協働推進課が全く分からないし、防災の方に聞くとその他の課が行っていることは分かんない。それを全て調べていくとなると気が遠くなります。なので、受けた問合せをどこかで公開してほしいです。それを見て、他の人が気づく機会を増やしていただきたい。特に新しく役員になった人は分からないです。やっと分かった頃に次の人が来ないとかだと負担ばかりかかるので町内会の役員をやりたくないという人も増えてきます。市と町内会・自治会とのやりとりがオープンになっていて、少しでも前向きにスタートしているという形が見えるようにしていただきたいです。他の町内会であった問題をどこかに開示して頂ければそれをきっかけにアイデアが出るのではないかと思うので、そういうのをお願いいたします。

町田市長

回答をするというのはどのような仕組みが出来るか分かりませんが、前向きに市民協働推進課の方で考えます。少なくとも市全体に300の町内会・自治会がありますから、そういうところが見られるような形をとりたいと思います。

そうすれば皆さんが近所の方から聞かれても答えられますので、その方が実質的かな

と思います。

また、ご質問にあったようにどこに聞いたらいいかあそこに聞いたらいいかがなくなって、市民協働推進課で町内会・自治会関係の補助金はすべてわかるようにするという方がアクセスしやすいと思います。

金森親和会

横につながると言いますか、業務を色々知っていく中で異動とかで横に連携するとかも考えていただきたいなと思います。

市民部市民協働推進担当部長

縦割りの部分があるかと思いますが、我々の方は寄り添っていくような形で我々がそういう窓口になりながらいろんな調整をしていきたいと思っています。

あと先ほど仰っていた、いちのいちのお話ですが今、町内会・自治会は311団体あります。1団体ずつ掲示物・回覧物を調整するのは困難なので市連と吟味させていただき、取りまとめをさせていただきながらいちのいちの電子回覧というような形を取ればなと考えています。

金森親和会

いちのいちの機能を強化して市からの通知はいっせいに自治会に流せるという形にすれば済むかと思っています。市役所側も手間を省かないといけないのは分かっていますので、そういう仕組みでできることは仕組みで考えていただきたいなと思っています。

市民部市民協働推進担当部長

9月1日から実証実験としていちのいちを導入しています。町田市では100以上の町内会・自治会が申し込んでいただいております。今後も、加入促進を進めながら実証実験を実施し、良い成果を上げていきたいなと考えております。

グランセリーナ自治会

医療費補助について、高校生の医療費補助が町田市の方はまだということですが現状についてお聞かせください。

もう1点、野津田のテニスコートが4面できますという話ですが、現在の3面がなくなり新たに4面ということなのでしょうか。

町田市長

高校生の医療費の無償化については東京都が令和5年度の4月から令和7年度まで全額を東京都が負担して医療費の無償化をしますという発表をしました。どのように行う

かという来年の4月から23区は所得制限がなし。それから通院で月200円かかる自己負担をなしということで始めるということになっています。東京23区はそうですが、26市のうち一部の市は23区と同じように所得制限なしの一部自己負担なしで来年から実施するとしています。ただし、町田市を含め多くの市は所得制限あり、一部自己負担ありで始めるようになっています。現状26市の対応はばらばらです。そこで、町田市というよりも私東京都市長会の会長ですから、東京都市長会会長として東京都がこれは自己負担なしあるいは所得制限なしの財源を負担すべきだという要望を東京都にお願いをしています。もう1つ、令和5年から令和7年度までは東京都が全額を負担、令和8年度からは各市が半分負担してくださいという話です。始めた制度を途中でやめるわけにもいきません。そのため、自動的に市の負担になりますのでそれはやめてほしいということで今交渉中です。令和8年度以降も東京都が負担すべきということで要望を出してあります。

今各市の市長はこのような要望を東京都に出しているというのが現状です。町田市の場合は来年の4月スタートの時は所得制限あり一部自己負担ありでスタートする予定です。

都市づくり部都市整備担当部長

野津田のテニスコートにつきましては新たに4面作りますが既存の3面についてはそのまま継続します。

この計画自体は大会が開催できる全12面を整備することを目標として今進めておりますが、拡張区域の部分でまだ用地交渉が全て整っていませんのでまずは4面を新たに作ります。残りのテニスコートの整備が終わるまでは既存の3面について継続して利用可能の予定です。当面の間、合計7面でやっていくということになります。

グランセリーナ自治会

今新たに4面つくって計8面できたところで今の3面をなしにするのでしょうか。

都市づくり部都市整備担当部長

既存の3面があるテニスコートの部分は別の計画が今ございますので、今年4面ができて既存の3面をプラスして、計7面で当面は運営していくということになります。全部で12面のテニスコートを整備することを目標として今整備しています。

○閉会の挨拶

南地区町内会・自治会連合会 副会長